

2019年12月20日

各位

会社名 データセクション株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 林 健 人
(コード番号：3905 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役 CFO 望 月 俊 男
TEL. 03-6427-2565

持分法適用関連会社の資本業務提携に関するお知らせ

当社の持分法適用関連会社でありデータ取引専門企業の株式会社日本データ取引所（以下「J-DEX」といいます。）と兼松株式会社（以下「兼松」といいます。）は資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。今後、J-DEXは、兼松とそのパートナー企業であり、欧米で最大のデータ取引市場(※1)を運営するDawex Systems, SAS(以下「Dawex社」といいます。)と共同で、企業や学術団体、公的機関のデジタル変革に不可欠な、信頼性のある自由なデータ流通(Data Free Flow with Trust)を実現するための取り組みを進めてまいります。

(※1) データ取引市場：データに関する商取引を行う場。転じて、不特定多数の参加者の間で、データの売買、共有、移転、交換などを円滑にする仕組み。

記

昨今、企業や学術団体、公的機関などの垣根を超えて、データ共有のためのパートナーシップ形成、組織外からのデータ調達、社会へのデータ公開などを加速する機運が高まっています。

J-DEXは、2016年2月の設立以来、国内有数のデータ取引専門会社として、社内データ活用計画の立案、データ調達の仲介、データ製品の企画・設計、組織間の法的相互運用性の向上といったサービスを提供してまいりました。また、データカタログ、データ品質、データライセンスなどに関するガイドライン策定・国際標準化活動にも貢献しています。

兼松は、2019年9月にDawex社と戦略的パートナーシップ契約を締結しました。両社は、日本市場におけるデータ流通の促進、活性化を図るべく、日本市場向けデータ取引プラットフォームの共同開発を進めています。

Dawex 社のデータ取引市場は、2017 年に開設されてから、20 以上の業種、9,000 社を超える企業・組織に利用されています。データガバナンスやセキュリティ、コンプライアンス、トレーサビリティの確保されたデータ共有を行うことができ、管理モードと分散モードの切り換え（2019 年 10 月）、オープンデータと商用データの同時流通（2019 年 12 月）など、新機能が定期的に追加されています。

このたびの提携を通じて、J-DEX が持つデータ戦略企画ノウハウを、兼松の総合商社としての幅広い顧客基盤、兼松と Dawex 社が展開するデータ取引市場と組み合わせることで、データの提供から利用まで一貫したデータ流通サービスの構築を目指します。今後も、各種事業者様との連携を拡大し、先進的なデータコミュニティの創造を進める予定です。

J-DEX は、「日本のデータを民主化する」を新たなミッションとして掲げ、J-DEX のデータ取引事業のさらなる充実を図るとともに、組織や業界、国境を超えたデータ流通の活性化に貢献してまいります。

以上